

5月29日、恵庭市総合体育館と千歳市防災学習交流センター「そなえーる」にて、「災害時相互応援訓練」を実施しました。

この訓練は日本水道協会北海道地方支部が主催し、道内の5地区協議会と締結している災害時相互応援に関する協定の枠組みを活用し、水道災害発生時に被災地域への迅速な給水活動支援を行う体制強化を目的に、平成16年から相互応援訓練を実施しています。

今年で15回目となる同訓練は、初の恵庭市と千歳市の合同開催となりました。参加者は石狩、空知、後志管内の水道事業体が加盟する道央地区協議会会員約100名です。

恵庭市総合体育館で行われた開会式では、

恵庭市の江蔵正治水道部長(写真左上)と千歳市の竹内浩二水道局長(写真右上)があいさつ。その後、石狩地方で地震が発生し、恵庭市と千歳市各地で給水管や排水管の漏水が多数発生していることを想定した訓練が行われました。

午前の訓練では、災害発生時に適切な災害対応ができるよう、迅速かつ正確な情報伝達を行う技術と手順を習得する情報伝達訓練を

午後からは恵庭市総合体育館駐車場と、千歳市防災学習交流センター「そなえーる」駐車場の2カ所に分かれ、応急給水計画立案訓練を実施しました。

午前中最後には、応急給水計画立案訓練を5グループに分かれ実施。道央地区を震源とした地震が発生し、札幌市で震度6弱を観測し、その影響で断水。応急給水が必要な状況という被害想定を基に各グループが計画を練りました。

参加した学生は「初めての体験だったが、面白かった。水とはいえ、10リットルはとても重く、これを持って

一方、千歳市では、1基で1000リットル貯水可能な「組み立て式給水タンク」の組み立てと解体訓練が行われました。このタンクは軽量かつコンパクトに収納でき、運搬が可能。災害時に応急給水拠点として設置されます。

参加者はパーツや付属品を組み立て、解体を繰り返し、災害時の迅速な設置の仕方やタンクの構造のほか、災害時の給水袋の使用方法を学びました。

訓練終了後の閉会式では、札幌市水道局給水部計画課の長平武信課長が「本日の訓練を通じて、防災時における給水の手順や流れを確認することにより、災害への備えや連携の重要性を改めて感じていただけたらと思います」と述べました。

(編集 佐々木、大谷)

恵庭・千歳で合同開催「ライフライン」を守る災害時の応急給水訓練

恵庭市総合体育館駐車場で、恵庭市から給水車2台と江別市から1台で訓練を実施。北海道ハイテクノロジイ専門学校の救急救命士学科1年生の学生38名も参加しました。

恵庭市の給水車は幅2.05m、高さ2.53m、長さ6.2mの大きさで、タンクの貯水量は約3000リットル、災害時に1人あたりに必要な給水量を1リットルと想定すると、およそ1000人分の水の提供が可能です。

同会員による給水車についての説明後、10リットルのポリ袋と紙コップを渡された学生たちは、給水車の水を飲んで味や冷たさを実感し、ポリ袋への給水を体験しました。

いくつかは大変だなと思った。この経験を将来に活かしたい」と話しました。

応急給水計画立案訓練

恵庭市、江別市の給水車

学生らによる応急給水訓練

組み立て式給水タンク

高価買取

おたからやちとせモール店

買取金額10,000円以上の方に
アークス商品券 500円分プレゼント!

※他サービス併用可 ※金券など一部対象外があります ※6月末まで ※ちとせモール店限定

査定料
手数料
出張料
無料!!

オーナー 工藤

店長 田中

おたからや 千歳市勇舞8-1-1 ちとせモール内1階

営業時間/10時~19時(日曜は18時まで) 年中無休

0120-111-253

北海道公安委員会 古物免許番号 第101040002318号 R7-5M 173

地図はこちら

HOPEシリーズ W断熱のパイオニア 温かさ、涼しさ、静寂さ

多収納力や長持ちする外壁材などをぜひ、チェックしてください!!

6/21(土)オープン予定!! 恵庭市恵み野西1丁目 A棟・B棟/4SLDK

千歳市信濃2丁目 A棟/4SLDK

NEW HOPE シリーズ「次期販売」計画 注文住宅用地

千歳市 青葉6丁目 稲穂3丁目 恵庭市 駒場1丁目

お気軽にお問合せください

【3棟共通仕様】 ★W断熱で冬暖かく、夏涼しい ★エコジョーズ ★ZEH水準省エネ性能住宅

コマツホーム 0123-23-1188 小松宅建株式会社

千歳市清流4丁目6番7号 ■宅地建物取引業:石狩(13)第2493号

土地・建物の売却など不動産に関わるご相談も承ります。買取をご希望の方もお気軽にお電話ください。見積・相談無料お気軽にご相談ください!! HPをチェック!!